

	地方版 脊損ちば
	編集 全国脊髄損傷者連合会 千葉県支部 〒285-0831 佐倉市染井野 5-42-7 電話 050-3634-7257
	第135号 2019年11月

ホームページアドレス = <http://www.normanet.ne.jp/~ww101938/>

メールアドレス = sijchiba.hide.iiooka@gmail.com



於：メルパルク長野

(第42回関東甲信ブロック会定期総会 期日：令和元年9月8日)

千葉県支部 11月・12月・1月・2月のイベント

- 11月24日(日) Let's車イス体験 会場：千葉市立幸町第三小学校 体育館
- 11月27日(水) ピアサポート活動 会場：千葉県千葉リハビリテーションセンター
- 12月1日(日) 千葉県支部忘年会 会場：アパホテル&リゾート 東京ベイ幕張
- 12月8日(日) 第7回みんなの音楽会 会場：千葉県千葉リハビリテーションセンター
- 12月25日(水) ピアサポート活動 会場：千葉県千葉リハビリテーションセンター
- 1月22日(水) ピアサポート活動 会場：千葉県千葉リハビリテーションセンター
- 2月26日(水) ピアサポート活動 会場：千葉県千葉リハビリテーションセンター

お見舞い

9月9日の台風15号、10月12日の台風19号、10月25日の豪雨災害により被災された皆様、ならびにそのご家族の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

千葉県支部役員一同、皆様のご安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

被災された皆様の生活が1日も早く平穏に復することを祈り申し上げます。

なお、公益社団法人全国脊髄損傷者連合会および全国脊髄損傷者連合会千葉県支部では、皆様の復興に向け、できる限りのサポートをさせていただきつもりですので、何か私どもにお力添えできることがございましたら、ご遠慮なくお申しつけください。

全国脊髄損傷者連合会千葉県支部

支部長 飯岡 秀之

千葉県支部役員一同

国産車から外車まで
オールメーカー対応



お気軽にご相談ください
〈販売と修理〉

あなたのお役に立ちます

〈介護用品全般・車いす〉 **(株)山石商会**

〒289-1512
山武市松尾町八田2399-7
TEL(0479)82-2246
FAX(0479)82-2246

山武郡横芝光町長倉1308
TEL(0479)82-2228
FAX(0479)82-8299

台風15号によるマザー牧場 BBQ

延期のお詫び

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申しあげます。
平素は全国脊髄損傷者連合会千葉県支部に格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

先日の台風15号で千葉県南部は多大な被害がありました事は皆様の記憶に新しい事と思います。

開催を予定していた「マザー牧場 BBQ」ですが、テレビニュース等でもご存知の通り、マザー牧場自体に甚大な被害があり、更には、参加者の皆様の安全が確保出来ない為、支部役員協議の結果やむなく延期する事と致しました。

千葉県支部と致しましても、マザー牧場の復旧にお手伝いしたく、早急に開催を考えましたが、これからの時期は寒くなる事から参加する皆様の体調など考慮し、来年暖かくなった頃の開催を考えております。

開催日程が決まり次第、千葉県支部の会報・HPにてお知らせ致しますので、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます

また、台風15号に続き台風19号、予想しなかった大雨で被害に遭われた皆様には、全国脊髄損傷者連合会本部をはじめ、全国の各支部、千葉県支部より心からお見舞い申し上げますと共に、一日も早く復旧される事を願っております。

尚、被害に遭われた会員様の支援も行っていますので、家屋など被害の状況をご一報ください。

敬具

全国脊髄損傷者連合会千葉県支部
支部長 飯岡秀之
担当 若林武
千葉県支部役員一同

第42回関東甲信ブロック会定期総会報告

支部長 飯岡秀之

去る9月8日(日)長野市のメルパルク長野にて第42回関東甲信ブロック会定期総会が行われました。千葉県支部からは、小職が参加しました。

今回も、前日に同会場でスキルアップ研修会を行い、2日連続での開催となるため、9月7日(土)の昼前には長野入りしました。会場となるホテルの駐車場に車を置き、長野駅の駅ビルMIDORIに直行、昼食をとりました。長野といえば蕎麦と思いレストラン街を散策したところ、ソースかつ丼も有名とのことから、両方が食べられるお店を選択、蕎麦とソースかつ丼のセットに加え、麦の炭酸水をいただきました。ソースかつ丼はお肉とソース、キャベツ、米のバランスが絶妙でとてもおいしく、新しい発見でした。

おなかも満たされ、いざスキルアップ研修会の会場に移動、DPI 日本会議でも活躍された、社会福祉法人AJU 自立の家 顧問 山田昭義様の講演を拝聴しました。まだ障害者福祉など認知される以前の昭和の時代に受傷され、10年間の入院、3年間の施設生活を経て社会復帰。障害者運動に奔走したのち、AIJ 自立の家を設立、2015年には知的障害者が働く小牧ワイナリーを創設され、現在も精力的に活動されているとのことでした。私たち障害者の今の生活の基礎を築いていただいたのは、山田さんのような方々の奮闘努力があつたのことで、再認識させていただきました。

第二部ではピアサポートシステムの利用について、森本ブロック長から説明があり、研修会が終了しました。終了後は懇親会を兼ねて駅近くの蕎麦屋で夕食となりました。お店のメニューは豊富で、蕎麦以外にも一品ものの料理や地酒、地ビール、地ウイスキーなどがありました。今回の長野訪問で、蕎麦以外に馬刺しも必ず食べようと心に誓っていたことから、早速、ビールと馬刺しをオーダーし、その他にもこまごまとした料理を注文しました。昼のソースかつ丼を超えると思われるほど馬刺しは絶品で、その後も何度も注文し、地ウイスキーのハイボールと一緒に堪能しました。東京都や栃木県の皆さんと普段あまり話せないディープな話題で盛り上がり、おなかが満たされ、ほろ酔い気分でホテルに戻ってその日は早めに就寝となりました。

ブロック会定期総会当日は朝の10時から会議が始まりました。各都県支部の前年度活動報告、今年度活動計画に加え、本部への要望を確認しました。千葉県支部からは「新築集合住宅のバリアフリーの義務化について」と「空港のリフト付リムジンバスのサービスの拡大について」の2点を要望しました。また、来年は千葉県支部がブロック会議の開催担当でしたが、全国総会を開催することから、群馬県支部に担当を変更してもらいました。さらに、再来年からはスキルアップ研修会とブロック会定期総会の開催担当を統一し、神奈川県支部が担当することになりました。最後に、来年の全国総会について、ブロック全体でサポートしていただくという趣旨で、ブロック会から千葉県支部に対し、補助をいただけることになりました。

2日間、長野の天気はとても良く、暑さが厳しいくらいでしたが、台風の影響で天気が悪くなることが予想されたので、会議終了後はドライブがてら足早に帰宅の途につきました。

令和元年度 第3回 (8/4) 役員会議 議事録

期日：令和元年 8月4日(日) 10:00~14:00

場所：市原市三和保健福祉センター(サンハート) 1F 研修室

出席者：飯岡秀之、尾崎ひかる、忍 司、佐藤翔太、富田健一、豊田尚洋、畠山直久、松田よしえ、若林武
(アイウエオ順 敬称略) 9名

【一般経過報告】

1. 千葉リハ関係

1) ピアサポート

6月26日 テーマ「自動車」 参加者：露崎、佐藤、尾崎

7月24日 テーマ「家屋」 参加者：露崎、尾崎、佐藤、松田

2) 千葉リハスタッフとの勉強会

日程：6月26日(水) 参加者：露崎、佐藤、尾崎、飯岡

会場：千葉リハビリテーションセンター 訓練室

【ToDo】勉強会の写真と報告書の提出を千葉リハに願います(佐藤)

2. 脊損ちば第134号

8月4日 会員等に発送

3. 第8回食事会について(HAPPY ランチ会)

7月14日(日) ホテル日航成田 本館 2F/中国料理 「桃季」

〒286-0106 千葉県成田市取香500 TEL: 0476-32-0032

受付：11時半 食事会スタート：12時 会費：3,300円

参加者：37名(お子さん4名含む)

会の模様は脊損ちば134号に掲載

【決定事項】イベントなどの前には幹事が集合時間をLINEで送り、リマインドする

4. その他

1) 入会者 杉本創氏(佐倉市：4月に遡って入会)

退会者 なし

会員数 8月3日現在 95名

2) 寄付 介護老人保健施設 アーネスト 施設長 鈴木 秀 様

【本部理事会報告】

1. 第18回総会山形県大会について

日時：令和元年6月22日(土)~23日(日) 代表者会議(6/22)、総会(6/23)

場所：霞城セントラル 大会議室

〒990-0827 山形県山形市城南町1-1-1

支部からの参加者(露崎家、若林、佐藤、飯岡、磯部)

2. 札幌支部が設立された

【今後の支部活動予定及び審議事項】

1. 第27回バーベキュー昼食会

10月6日(日) マザー牧場

千葉県富津市田倉940-3 TEL: 0439-37-3211

受付：11時 スタート：11時45分 会費：大人3,000円

申し込み締め切り 9月30日 若林副支部長まで

参加予定者：飯岡、尾崎、忍、佐藤、豊田、畠山、松田、若林、(富田さんは後日出欠を連絡する)
駐車場誘導係：佐藤、上代？
受付：豊田、若林
進行：若林
写真：露崎、豊田
詳細については脊損ちば134号参照

2. ピアサポートについて

8月：8月4日(日)フリー 参加者：尾崎、佐藤、松田
8月28日(水)テーマ未定 参加者：尾崎、佐藤、露崎、松田
9月：9月8日(日)フリー 参加者：佐藤、露崎、松田
9月25日(水)テーマ未定 参加者：尾崎、佐藤、露崎、松田

3. 令和元年度関東甲信ブロック スキルアップ研修会

9月7日(土)13:00~17:00 長野県支部主催
長野駅東口メルパルク長野3F 瑞鳳の間
参加予定者：飯岡

4. 第43回関東甲信ブロック会定期総会

9月8日(日)10:00~12:00 長野県支部主催
長野駅東口メルパルク長野3F 瑞鳳の間
参加予定者：飯岡

◆本部への要望事項

- ・新築集合住宅のバリアフリーの義務化
- ・空港の高速リフト付リムジンバスのサービスの拡大

5. 令和元年度忘年会

12月1日(日)場所未定
会場候補：アパホテル&リゾート東京ベイ幕張、木更津オークラアカデミアパークホテル
その他：幹事は女子会メンバーが行う

【第19回定時総会千葉県大会】

1. 経過報告

- ・協賛金の依頼書を会報発送リストに載っている業者に送る。又、役員個人的に付き合いのある業者に関しては、8月末までにリスト化し、9月に送る。 ※送り先、担当者を若林に報告→リスト作成→送付。
- ・本部からの助成金次第では、ホテル等のとりまとめを旅行代理店に依頼するか検討する

2. 会場視察

9月8日(日) 14時から
オークラアカデミアパークホテル、かずさアカデミアホール

◆確認すべきこと

- ・ブース出展場所の広さ(区割り)と電源
- ・駐車場と各会議会場、会議会場と懇親会会場までの動線
- ・懇親会会場、朝食会場、来賓控室、駐車場の確認
- ・売店や自販機、ルームサービス
- ・協賛をお願いできるか

◎次回役員 令和元年10月6日(日)バーベキュー後

会場はマザー牧場内、山の上エリアのマザーファクトリーレストランを予定(変更あり)

令和元年度 第4回(10/27) 役員会議 議事録

期日：令和元年 10月27日 11:00~16:00

場所：かずさアカデミアホール 105会議室

出席者：忍 司、佐藤翔太、露崎耕平、若林武(アイウエオ順 敬省略) 4名

【一般経過報告】

1. 千葉リハ関係

1) ピアサポート

8月：8月28日(水) テーマ「外出」 参加者：露崎、尾崎、佐藤、松田

9月：9月25日(水) テーマ「自動車1」 参加者：露崎、尾崎、佐藤、松田

10月：10月23日(水) テーマ「自動車2」 参加者：露崎、佐藤

2) サンデーピアサポート

8月4日 参加者：尾崎、佐藤、松田

9月8日 参加者：露崎夫妻、佐藤、松田

2. 関東甲信ブロック スキルアップ研修会

9月8日(土) 13:00~17:00 長野県支部主催
メルパルク長野

参加者：飯岡、磯部

- ・ピアサポートシステム使用方法
- ・有識者講演

3. 関東甲信ブロック会定期総会

9月8日(日) 10:00~12:00 東京都支部主催
メルパルク長野

参加者：飯岡、磯部

- ・「平成30年度の活動報告」、「令和元年度の活動計画」
- ・総会へのブロック補助金依頼について
- ・来年度のブロック会議開催支部について

4. その他

1) 入会者、退会者 なし

移籍者 須永 努(埼玉県支部へ移籍)

会員数 10月21日現在 94名

【今後の支部活動予定及び審議事項】

1. ピアサポートについて

11月：11月27日(水) テーマ未定 参加者：佐藤、露崎

2. 会報135号を発行について(11/17発送予定)

1) 原稿作成担当

- ・千葉リハピアサポート活動報告：佐藤
- ・支部ピアサポートのお知らせ：佐藤
- ・関東甲信ブロック会定期総会報告：飯岡
- ・「家族の足跡達」：露崎
- ・忘年会案内(12月)：中澤
- ・第7回みんなの音楽会案内(12月)：露崎
- ・台風関係お見舞い：飯岡

- ・Like 北海道旅行記事：忍
- ・マザー牧場順延記事：若林
- ・Let`s 車イス体験案内・ピアサポート広告：露崎

2) 原稿×切=11/2 編集終了印刷依頼=11/7 会報納品=11/14
編集終了後、メールにて直接印刷所に送る 担当：(佐藤)

3. 脊損リハビリテーション講習会

日程：11月9日(土) 13:00~

会場：千葉リハビリテーションセンター 大ホール

参加者：飯岡夫妻、露崎家、佐藤、尾崎、中澤、渡辺

内容：①講演：13:05~14:05 脊髄損傷者の就労の実際~国立施設における支援の現状から~

②シンポジウム：14:25~15:10 トークテーマ「私の働き方」

③情報交換：15:10~16:00 「みんなで話そう脊髄損傷について」

その他：ノボリ4本 車両展示 ゼブラゾーン(ヴォクシー・ボルボ)

4. Let`s 車椅子体験

日程：11月24日(日) 10:00~16:00

会場：千葉市幸町第三小学校 体育館

参加者：露崎家、飯岡夫妻、若林夫妻、畠山、豊田さん、その他

集合時間：10:00

内容：車椅子体験、歩行支援ロボット体験、福祉車両展示、吹奏楽団(稲毛おんぶらす)、
ピアサポート、身障者用駐車場啓発活動

5. 忘年会

12月1日(日) 昼に開催

1) 場所について

アパホテル&リゾート(東京ベイ幕張)

2) 会費について

おおよその金額：¥3,600~ 子供¥1,800~ 中澤さんに確認・決定一任

3) 参加申込先：中澤

4) 申込み締切り：11月24日

6. 第7回みんなの音楽会

12月8日(日) 千葉リハ

1) チラシの配布について リハ周辺の緑区小中学校にチラシ7,000枚配布 オーダー8,000枚済み

2) 協賛依頼について 無し

協賛企業・団体(5社・団体程度) 募集：全員

3) ボランティアについて

5名程度必要 千葉リハ(中岡・堀住)

参加者：露崎家、飯岡夫妻、佐藤、中澤、渡辺、松田、豊田

7. その他

マザー牧場バーベキューの開催について

順延お知らせ会報に掲載

【第19回定時総会千葉県大会】

3. 経過報告 報告済み

1) 会場視察

9月8日(日)

オークラアカデミアパークホテル、かずさアカデミアホール

◎次回役員 令和元年11月17日(日) AM10時~ サンハート 2F ボランティアルーム

令和元年度
千葉県支部ピアサポート事業
会場 千葉県千葉リハビリテーションセンター

- 日時 7月24日(水) 3C棟 食堂
- テーマ 家屋について
- 参加者 K様、K様、N様、K様とご家族様、I様のご家族様
- 連合会 露崎様、佐藤様、尾崎様、松田様
- スタッフ 山崎、SW：石井 心理：遠藤、中胡

今回のテーマは『家屋』でした。連合会からは4名のピアサポーターにご参加頂き、賑やかなひとときとなりました。最初に、スタッフの山崎さんが作成した動画(駐車場から部屋までの移動)を見ました。駐車場から玄関まで、車椅子で移動しやすいようスロープになっており、雨が降ったときのために、屋根もついていました。そして、玄関の靴棚も出し入れしやすい位置に設置されるなど、様々な工夫が施されていました。

その後、『自宅へ帰る前に知っておきたい7つのこと』と題したスライドを見ながら、お話を聞きました。

- ①『家の玄関』では、スロープや昇降機を使用して出入りしやすくする手段を紹介していただきました。
- ②『ストレスなし＝バリアなし』では、生活する導線にバリアがないようにして、ストレス軽減するための具体例についてお話がありました。畳の部屋をフローリングに改修し、車椅子で通れるようにすること、玄関の土間の高さを上げて段差を少なくすること、扉は引き込み戸を使用して軌跡をコンパクトにすることなど、様々な方法を紹介していただきました。
- ③『トイレ』では、積み上げられた発泡スチロールのブロックに手をつけるようにして便座へ座る工夫、トイレのドアを取ってアコーディオンカーテンにする工夫を紹介していただきました。また、入院中に、様々なトイレを使用して、ご自分に合ったトイレを探すことよとのことです。
- ④『睡眠』では、同居している家族がいて、リビングの近くに寝室があるときなどに、遮光カーテンを取りつけることによって、明かりや音を遮り、睡眠環境を整えた例などが、紹介されました。また、日本脊髄基金ニュースから出ている『睡眠改善のヒント』を参考にするのも良いとのことです。
- ⑤『入浴』では、浴室の洗い場の床に台を置いて、そこから浴槽へ移る方法や、床自体の高さを調整する方法などが紹介されました。
- ⑥『事前申請』では、改築をする際には、事前に役所へ申請する必要があるとのことでした。詳細は、担当のソーシャルワーカーや市町村の窓口を確認しましょう。
- ⑦『病院内の探検』では、どのようなトイレであると入りやすいか?どの程度の傾斜なら走行しやすいか?など、院内を探索しながら試しておくことと家屋改修のときに役立つとのことでした。

後半のフリートークでは、参加者の方々からの質問に対し、連合会の方々からアドバイスがありました。家屋改修をする前に身近な物品を代用して生活しやすくすることや、改修後に問題点が浮き彫りにならないように、生活導線をよくイメージした上で実施することをお勧めしていました。また、地震などの非常時に備えて、倒れてくるような家具を置かないなどのアドバイスもありました。

充実した情報交換ができたと思います。ご参加くださった皆様、ありがとうございました。

- 日時 8月28日(水) 3C棟 食堂
- テーマ 外出について
- 参加者 K様、R様、T様、I様のご家族様
- 連合会 露崎様、佐藤様、尾崎様、松田様
- スタッフ 山崎、SW:石井 心理:遠藤、中胡

今回のテーマは【外出】でした。連合会からは4名のピアサポーターにご参加頂き、賑やかなひとときとなりました。まず、スタッフの山崎さんが作成した動画(車椅子で家を出て車に乗り、高速道路のパーキングのトイレに寄って、香取神宮に到着する様子)を見ながら、実際の外出について皆でイメージしました。その後、外出における『知っておきたい4つのこと』として、①入院中にできること、②外出する前の情報収集、③外出時の必需品、④経験を積む 以上について説明を聞きました。①入院中にできることでは、まず、トイレ管理や車椅子操作、情報を聞くことが挙がりました。トイレ管理では、量や感覚の目安を把握することが大切とのことでした。また、車椅子について、入院中に院内や屋外において、どのくらいの傾斜なら負担なく自走出来るか、知っておくと良いとのことでした。②外出する前の情報収集では、『車椅子トイレはあるか?』『段差はないか?』など事前の情報収集をする際に、Google マップのストリートビュー(道路や建物の状況が分かる)、Wheelog(実際に行った場所の情報をGoogle マップ上にあげて、共有することが出来る)、MAP FAN(インターネットで家から目的地までの経路、所要時間を調べることが出来る)などが役に立つそうです。その他、当事者ブログから得られる情報も多いとのことでした。③外出時の必需品では、障害者手帳や、万が一の時のために着替えを用意しておくことが挙がりました。④経験を積むでは、一つ一つの出来たことの積み重ねが、外出への意欲を高めていくことに繋がるため、出来る範囲で取り組んでみることをお勧めしていました。

後半は参加者の皆さまからの質問に対し、連合会の方々に答えていただきました。「車をどのようにして運転するのですか?」との質問がありました。その質問について、運転は手でアクセルやブレーキを操作する、手動装置と呼ばれる機器を使うとのことでした。なお、障害者手帳を持参した上で、免許センターの障害者窓口で手続きをし、手動装置を適切に操作出来るかどうか、シミュレーターを用いた試験をするとの話がありました。

また、連合会の方々から、外出に関する経験談についてもお話し頂きました。ストリートビューで下調べをするのは有効だが、昔に撮影された写真がそのまま使われており、今と街並みや建物の構造が変わっていて、苦労したとの話を伺いました。そのため、撮影時期を確認しておくことが大事との話がありました。また、そのようなハプニングに見舞われたときには、周りの人の力を借りることも大切との話がありました。人の手を借りるときは、具体的かつ明確にサポートしてほしい点を伝える必要があり、それは自らが適切なサポートを得たり、自分のみならず相手がケガをしない上で重要とのことでした。

気になっていても、なかなか聞く機会がなかったこと、誰に聞いたらいいのか分からなかったことなど、ちょっとした疑問から大きな難問まで、気軽に話題に出来る良い機会となったのではないのでしょうか?

ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

- 日時 9月25日(水) 3C棟 食堂
- テーマ 自動車について①
- 参加者 T様とご家族様、R様とご家族様、N様、I様のご家族様
- 連合会 露崎様、佐藤様、尾崎様、松田様
- スタッフ 山崎、SW:石井 心理:遠藤、中胡 PT:長田

今回のテーマは『自動車』でした。連合会からは4名のピアサポーターにご参加頂き、賑やかなひとときとなりました。今回は屋外に移動し、実際に連合会の方が運転されている車を用いて、移乗の仕方などを見せていただきました。

まず、連合会の露崎さんの移乗の様子を見学しました。移乗の動作に入る前に、車椅子が動かないように車との間をフックを使って固定した後、移乗の際に必要な脱着式の小型のトランスファーボードを設置していました。準備が終わると、車の座席に左手をつき、車椅子の座席に右手をつくことで身体を浮かせて、移乗の動作へと入ります。足やお尻の位置を微調整したり、車のピラーに頭をつけて身体を固定しながら、車の座席へと移乗していました。移乗を終えると、今度は車椅子を車の中へ積み込むことが必要となります。ポイントとしては、車椅子のパイプとパイプの間に腕を通し、てこの原理を用いるようにすると良いとのことでした。そのようにして持ち上げて、車椅子を後部座席に収納していました。他にも、握力が弱い人のための手型の旋回装置や、手動装置の操作方法などを見せて頂きました。

次に、連合会の尾崎さんの移乗の様子を見学しました。右手は車椅子を、左手は車の座席に置き、その際、脚の位置も同じように、右足を車椅子のステップ、左足を車内に置いていました。そして、身体を浮かせながら、少しずつ車の座席へと移乗していました。移乗の動作練習は何度も繰り返し行い、慣れていくことが必要とのことでした。また、移乗しやすい座席との距離はどの程度であるかを知ることが大事とのことでした。他にも、車に乗って出掛ける際に持っておくと役に立つアイテムとして、駐車禁止除外証の紹介がありました。これがあると、駐車禁止の場所でも駐車できるようになる(交差点内や消火栓付近など、法律で禁止されている場所は対象外)とのこと、自分が運転しないで乗っているだけのときも有効との話がありました。なお、障害者手帳をもらった後に申請することができるとのことでした。

移乗の様子を一通り見学した後、参加者の方から、車の改造について質問がありました。手動装置だけなら取り付けの費用は10万円前後とのことでした。3Cのデイルームにカタログが置いてあるため、参照すると良いとのことでした。また、改造の際には、本来車に備わっているアクセルやブレーキはそのまま、手動装置自体を新たに設置することが出来るため、当事者の方だけでなく、ご家族様なども支障なく運転出来るとのことでした。

皆様、熱心に見学をしておられ、移乗の仕方などを具体的にイメージすることができたのではないのでしょうか。ご参加くださった皆様、ありがとうございました。

令和元年度
サンデーピアサポート事業
会場 千葉県千葉リハビリテーションセンター

- 日時 8月4日(日) 3C棟 デイルーム
- テーマ フリートーク
- 参加者 W様、K様&奥様
- 連合会 佐藤、尾崎、松田
- スタッフ SW:阿部

今回が初めての開催となるサンデーピアサポートは毎月第4水曜日に行われるグループピアサポートとは別に、普段お仕事等で中々ピアサポートに参加する事が難しいご家族の方にもお話しできる機会を設け、ご家族の方々の気になっている事や、ご意見などを伺いたいと思いスタートしました。

テーマは特に絞らず、フリートークという形で行いました。参加者の中に、家屋訪問を間近に控えている方がおり、家屋改修について質問がありました。カタログ、写真、物品と一緒に見ながら、こういう物を、このように使用している。と、説明しながらお話ししました。

また、動作についてはある程度、退院後の生活を見据えて、現時点で考えられる動作を今のうちに訓練士等に相談しながらリハビリを進めていった方が良いのではと、お話ししました。動作が難しければ、それを補う物品を探す事も必要ではないかというお話もありました。今回が初めてのサンデーピアサポートでしたが、ご家族の方が参加しやすい時間帯などを考えながら、これからも続けていきたいと思えます。ご参加くださいました皆様、ありがとうございました。

- 日時 9月8日(日) 3C棟 デイルーム
- テーマ フリートーク
- 参加者 A様、O様とご家族様、W様とご家族様
- 連合会 露崎夫妻、佐藤、松田

今回もテーマは特に絞らずに、患者様、ご家族様の気になっている事を伺いピアサポートを進めました。参加された患者様とご家族様から、「トイレ」「退院後の生活」「メンタル」「手帳の取得」等、様々な質問がありました。

参加した連合会メンバーから、私の場合と前置きし、受傷から入院中の様子、リハビリの内容、現在の生活の様子について、トイレやメンタル面にも触れながらお話ししました。退院後に対する不安は、誰もが感じる事だと思いますが、支部のイベントに参加していただき、不安や悩み等を当事者同士やご家族を交えてお話ししたり、気分転換にもぜひ遊びに来てくださいとお話ししました。

ご参加くださいました皆様、ありがとうございました。

家族の足跡達…31の巻

露崎耕平



皆さんこんにちはいかがお過ごしですか？

台風の被害に遭われた皆様、心よりお見舞い申し上げます。一日も早くいつもの生活に戻れる事を祈るばかりです。

あっという間に夏も終わり秋がやってきました。

我が家のお姫達も元気いっぱい、早いものできるとは来年から小学1年生、信じられないよ、こないだ生まれたばかりなのにな。

おでこの産毛は今も健在、可愛いおでこがトレードマークのくるみ。2段前髪みたいになってる。

しづくとくるみが2人で小学校に通うなんて本当に驚きだ。

人のうちの子供はたまにしか見ないから成長が早いって言うけど自分のうちの子供もあっという間大きくなっていく。

それって喜ばしい事なんだけどね、今もたまに子供達の生まれた時の写真を見たりすると可愛くて涙が出る、今ももちろんかわいくて仕方がないんだけどさ。



子供を幼稚園や小学校に送って行くと必ず振り返って手を振ってくる、そんな時気持ちをしっかり持っていないと涙がこぼれる。

きつとくるみも大きなランドセルしょって後ろ何度も振り返りながら登校していくんだろうな、しづくの時もそうだったけど泣けてきちゃうんだよね。

僕大丈夫かな？涙腺おかしいのかな？たまに自分で自分が心配になるよお(笑)

先日くるみの幼稚園最後の運動会があった。

並んでいる姿、走っている姿、応援している姿、ダンスをしている姿、どれにしても幼稚園では最後なんだなと感慨深い思いがありました。

一生懸命運動会に参加している姿がたくましくもあり、微笑ましくもありました。

一生懸命運動会に参加している姿がたくましくもあり、微笑ましくもありました。

くるみは自分の陣地から僕が見えると手を振る姿たまらないです。





最近みのりは朝仕事に行く時に「パパどこに行くの？みのりも行く」と良く言います。お仕事行くから一緒にはいけないよと言うと「やーだ、行かないで一緒に行きたい。」仕事行けなくなっちゃいます。

ついうっかり「仕事お休みしようかなっ」で言っちゃいそう、そして「みのりパパだーい好き」ノックアウトだね。気持ち取り直して「行って来ます」って言うのと「早く帰ってきてね、待ってるから…」ないてまうやろお(涙)

僕の仕事は土曜日仕事の時もあるし、祝日も仕事が多い、子供達は週末になると「パパ明日お休み？」聞いてくる、お休みだよって答えると何とも言えない笑顔で「やったー！パパお休みだって」と喜ぶ、お休みもうれしいけど子供達の笑顔がうれしい。

僕の両親もこんな風に思っていたのかなって、最近いろいろ忙しくてゆっくり実家に帰っている暇もない、両親と過ごす時間をもっと作りたいし、子供達が両親と過ごす時間をもっと作っていききたい。



今は僕の両親も真純ちゃんの両親も元気。

子供達にとっておじいちゃんとおばあちゃん両方とも元気でいて会えるってとても良い事だと思うんだよね。

自分が子供思った事で両親を愛おしいと思う気持ちは大きくなったと思う、自分が子供のことを愛し、時には悩んだりするのと同じ様に両親も思って大切に育ててくれたんだなって思うんだよね、この気持ちって子供達が居てくれたからこそ強く思えるように僕に教えてくれているのかもしれない。



本当はいけないんだろうけど僕が平日休みて子供達がパパと出かけたから休みたいと言う時は休ませて一緒に過ごすことが多い、それはきっと僕自身がそうやって育ってきたからなのかもしれない、僕が物心付いた頃から父親はずっとイタリアンのコックさん君津に住んでいた。毎日電車で銀座に通勤していた、僕達が起きる前に出勤して寝てから帰ってくる、日曜日はもちろん仕事、父親と過ごす時間を第一に考えた母は平日の父親の休みは僕達も学校休み、家族で過ごす、父親と過ごす時間にしていた。おにぎりもってウィンドサーフィンしに一日海で過ごす時間がかけがえのない

ものだった、

小さなホンダのアコードのハッチバックにウィンドサーフィン道具を積んで海へ向かう景色や風の匂いは今も忘れない。

子供達はどこかに遊びに行くのではなく診察に行くだけでも一緒に行きたいと言う。そういう時は休ませて一緒いく。本来ならダメなんだろうけど僕は子供が僕と居たいと言う気持ちと僕と、家族と過ごす時間を優先する。

子供達にもそう思ってもらえたらいいなあ

今年最後の会報になります、少し早いですが皆さんよいお年をお迎えください。

それではまた来年、つづく…

「 L I K E 」

北海道の旅 TO

毎年7月中旬は北海道旅行に出かけることにしている。

本年は妻の休暇の関係で、日程は8日～10日・どの様に回るか計画するのが楽しい、例年だとカーフェリーで大洗～苫小牧往復利用しているが、数年前・新型フェリーになってからは予約を取るが大変である、昨年はキャンセルが出たので出かけたが、今年は行き便・大洗～苫小牧の予約を入れることを忘れし、帰りの便・苫小牧～大洗は取れたが、行き便はキャンセルを申し込む、出発10日前でも取れなく、宿の関係もあり、大洗からの出発はあきらめ、行きは青森から函館・津軽海峡フェリーにする、格安の海割を利用(車一台、8人まで同乗1.4800円)自宅から青森まで距離約700^{キロ}と長いため盛岡で一泊。

盛岡を早朝出発、青森から函館へ・函館ではベイエリアを散歩し数回宿泊したホテルへ、ホテルでは少しパージョンアップの部屋を融通してくれたとのことであつたが、部屋に入ったらガツカリ・ベットが大きく車いすは通路までで部屋の中に入れず、せつかくの好意なので妻の介添えでどうにかベットに移ることが出来た。

道南は殆ど行ったことが無い、どうしても松前・江差方面に行きたかつた為今回は計画する、松前城は受付にて車いすで見学出来ますかと尋ねたところ、段差あり、砂利道で無理とのことであつた、わざわざ見学地に入れたのにガツカリ、今日のホテルはバリアフリーをうたっている福祉協議会運営の宿、安心して宿泊することが出来た、夕食は北海道で食べられるとは思っていなかった中華料理のフルコース、妻は大喜びであつた。

道南は今の時期はツーリング客・自動車の交通量も少ない、妻が運転したいとのことで、3日目は妻が運転、約200^{キロ}・助手席にいたが自分が運転しているより緊張する、洞爺湖泊では、夜湖水で花火の打ち上げがあり夏らしい夜景を見る。翌日は洞爺湖から富良野経由で旭川へ距離が長い、少し早目にホテルを出る富良野ではご当地食「富良野カレー」の昼食を食べ、ラベンダー畑を見学、今年は天気が良かったせいか一面ラベンダーが満開、他の花も咲き綺麗な一言、この辺に来ると外国人の運転するレンタカーが目につく、北海道旅行の第1の目的は元同僚との再会、退職後夫婦で帰郷した友と一杯飲みながら語り合う為旭川は外せない、一年ぶりの再会楽しいひと時を過ごす、旭川から紋別に一泊し釧路に入る。

第2目的は7月14日、釧路において開催される「釧路湿原全国車いすマラソン大会」の見学及び参加である、このマラソンは車いすのみ、競技内容はハーフマラソン・8キロマラソン・2^{キロ}コース(車いす使用者・電動車いす・車いす使用健常者)等で今大会の参加者は全国から88名、前夜祭も盛大であり地元の魚介類がふるまわれ、市長・来賓者・地元高校生作成応援横断幕披露と多数参加する。



毎年7月に開催

私は2キ。車いす使用者で参加、当日は大雨仕方なく雨具を使用、5位以内を目標に数回参加しているが、いまだ実現しなくガッカリ。競技用マラソンはスピード・音等の迫力にはビックリ、パラリンピックに出た選手も参加していて、当日は交通規制もあり、地元の高校生応援・ボランティア・市民も参加して釧路市の最大イベントである。

今では、旭川での友人との一杯・釧路でのマラソン参加に合わせての北海道旅行がここ数年恒例となり楽しみになっている。帯広・千歳に一拍し帰りは苫小牧からフェリーで大洗へ(苫小牧発 18:45 翌日大洗着 14:00)予約時車いす使用者と伝え、エレベーター近くの駐車スペースへ、係員が迎えに来てくれ部屋まで案内してくれる、又下船の時も一般旅客より早めに駐車場まで同行してくれる。

車いす使用で、エレベーター付近に駐車するためには津軽海峡フェリーは出航1時間前、・商船三井フェリーは出航2時間前受付しなければならない、早目に行かなければならず、この点はチョット大変、両船とも船内は完全バリア車いすでも楽に行動が出来る、

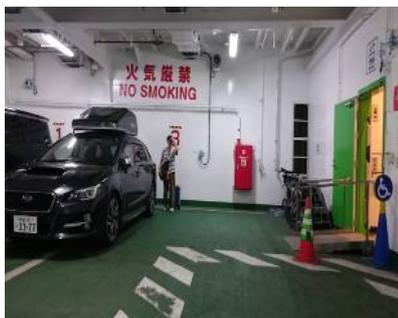
特に商船三井フェリーは新型船になって、エレベーター・トイレ・大浴場と船内は充実し特に個室は色々な部屋がある、閑散期は4人個室を差額無しで2人利用でき、インターネット予約すると自動車料金は1割引き、個室はテレビ・冷蔵庫付と快適な船旅となり次回も利用したくなる、楽しい10日間の北海道旅行であった。



6才芽生チャン・2キ。 1時間10分完走大きな応援



スタンドから高校生応援



船内駐車場



船内トイレ



4人部屋段差有 通路狭くベッドに移るの難



2人部屋・窓無し、ベッドに移るのは楽



部屋の中のトイレ シャワー付き

【ちばのハート♥フルな宿】

佐藤 翔太

千葉県旅館ホテル生活衛生同業組合さんが行っている、ホテル取材にモニターとして参加してきました。まず初めに、ここで言うハートフルな宿というのは、設備は完全なバリアフリー対応ではなくても、できる範囲のサポートをすることで、お身体に不自由を感じている方・車椅子をご利用の方をお迎えしたい。というところざしを持つ宿を意味します。

私、佐藤が所属する「鴨川未来倶楽部NEXT」とご縁があり、取材協力をする運びとなりました。では本題の取材報告を簡単に。

今回訪問したのは、大多喜の「溪谷別邸 もちの木」様。

ここは、スタッフの方の心、ハートがバリアフリーでした！

車椅子ユーザーが断られがちな畳のお部屋も、タイヤカバーをつければOKとの事です。

ちなみにタイヤカバーは2セット、もちの木様でご用意がありました。

バリアフリー対応のトイレはありませんが、お部屋のトイレが広いので使用できる人も多いのではないのでしょうか。(私は実際にお借りし、使用できました)

すべてのお部屋からの景色もよく、紅葉の季節におすすめの宿です。



入口 簡易スロープ有



景色がとにかく最高！



浴槽の淵も広く入りやすい。
お風呂からの景色も最高



Fast Stage 1

Let's



入場無料
全席自由

車イス体験

- ・車イス乗って走ってみよう!
- ・歩行支援ロボットで歩いてみよう!
- ・手だけで運転できる車や車イスを乗せられる車を見てみよう!
- ・吹奏楽団「稲毛おんぶらす」演奏 楽器の音を体感してみよう!
- ・ピアサポート 「損保協会助成金事業」
(同じ車イスユーザーだから分かる悩み

ご家族の中に車イスユーザーがいて相談したい 話してみませんか?)

※注意※

- ・駐車場はありません。お車でのご来場の場合は近隣のコインパーキングをご利用ください。
- ・体育館内は土足禁止の為 上履き・スリッパ・靴を入れる袋を必ずご持参ください。
- ・参加の際 イベント行事保険(無料)にご加入頂きますので受付にて氏名・年齢・住所連絡先を参加用紙にご記入頂きます。

2019年11月24日(日) 10:00~16:30

千葉市立幸町第三小学校 体育館

千葉県千葉市美浜区幸町1-10-1

【稲毛おんぶらす演奏会 ・1部 11:30~12:00 ・2部 14:00~14:30】

主催:全国脊髄損傷者連合会 千葉県支部

協賛:株式会社スペースケア 有限会社フジオート

後援:千葉市教育委員会

(福)千葉県身体障害者福祉事業団

千葉県千葉リハビリテーションセンター



千葉県PRマスコットキャラクター チーバくん
千葉県許諾 第A1560-3号

忘年会

2019年12月1日(日)

11時30分受付 12時START!

ご案内

今年も残り少なくなり、心忙しい時期になりました。
今年度は度重なる災害があり大変な年となりました。
そんな様々な体験を振り返るとともに、新年への抱負を
皆様と語り合いたいと思います。
皆様のご参加を心よりお待ちしております!!

会場 アパホテルリゾート東京ベイ幕張49階
ラ・ジュエド・シェル幕張
会費 大人4000円 小学生2000円 未就学児無料
連絡先 050-3634-7257 飯岡(締め切り11月25日)

*駐車場は各自でお願いいたします

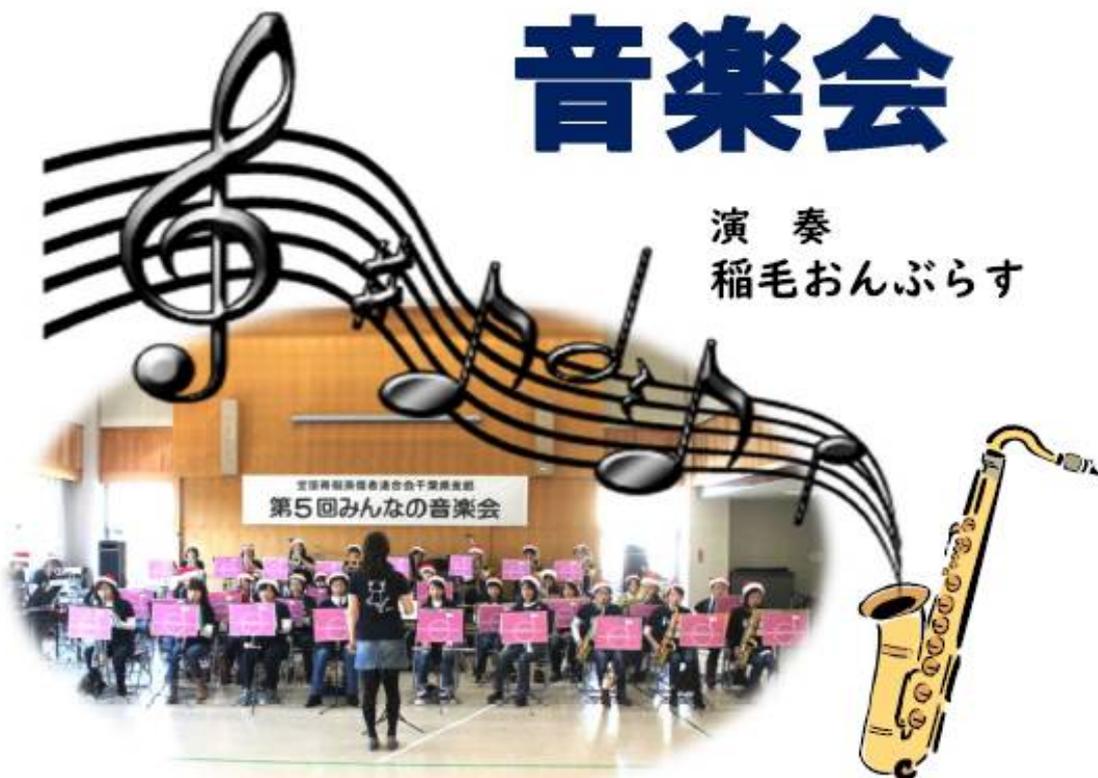
第7回

みんなの

音楽会

入場無料
全席自由

演奏
稲毛おんぶらす



2019年12月8日(日)

千葉県千葉リハビリテーションセンター2F ホール

千葉県千葉市緑区誉田町1丁目45番2

※ピアサポート同時開催「損保協会助成金事業」

開場 12:30 開演 13:00

第1部 13:15~13:45

第2部 14:00~14:30



主催:全国脊髄損傷者連合会 千葉県支部
後援:千葉市教育委員会・(福)千葉県身体障害者福祉事業団
(千葉県千葉リハビリテーションセンター)

お問合せ:050-3634-7257



千葉県PRマスコットキャラクター
チーバくん
千葉県許諾 第A1560-4号



車イスユーザーの ピアサポート

本人・家族の方の悩み・不安を誰かと話したい。
そんな時ってありませんか？
同じ立場で聴いて私達の経験をお話しします。



**私達は
全国脊髄損傷連合会 千葉県支部です。**

※ピアサポーターは医師やカウンセラー等ではありません。
医学的・専門的な相談やカウンセリングは行いません。
私達の経験をお話しします。

【お問い合わせ】
全国脊髄損傷連合会 千葉県支部
050-3634-7257
「損保協会助成金事業」



千葉県PRマスコットキャラクター チーバくん
千葉県許諾 第A1560-2号

ピアサポート実施について

当支部では、脊髄損傷者当事者が自らの経験を基に脊髄損傷者（頸髄損傷者も含まます）の悩みや心配ごとなどの相談に無料で応じますのでお気軽にご相談ください。

- ◇ 個人情報は一切外部に漏らしません。
- ◇ 難しい問題については専門相談員や、弁護士をご紹介します。
- ◇ ご家族やご友人、会員外の方も歓迎します。

■令和元年度実施日

R2. 1/19 3/8 相談時間帯 14時～16時

■場 所

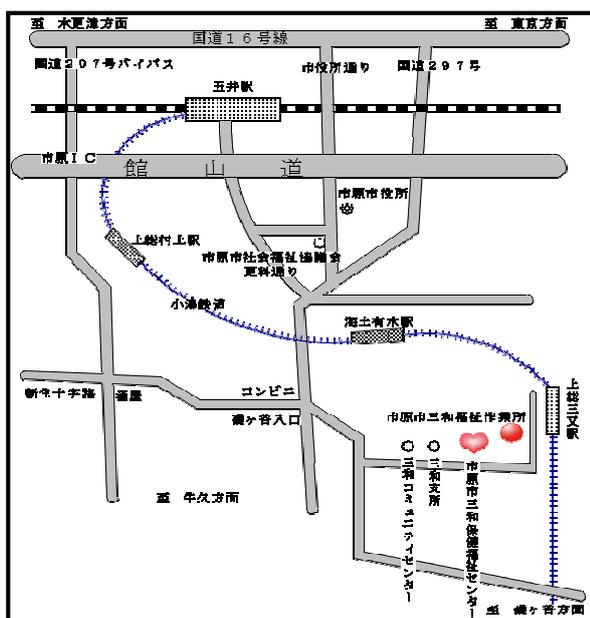
市原市保健福祉センター（サンハート） ボランティアルーム他
千葉県市原市海士有木225-4

■相談ご希望の方は実施日前日までに下記までご連絡ください。

担当者：飯岡 電話 050-3634-7257

Eメールアドレス sijchiba.hide.iio@gmail.com

■電話での相談も可能です。



ピアサポートとは・・・

ピア (Peer) = 仲間

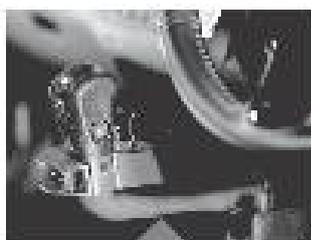
サポート (Support) = 支援

アイのある技術で、ユニバーサル社会に貢献します。

ニッサン自動車工業は2016年4月より、
"株式会社ミクニ ライフ & オート"と社名を変更し、新たなスタートを切りました。



Happy car life



車いすを屋根上へ収納

車いす収納装置

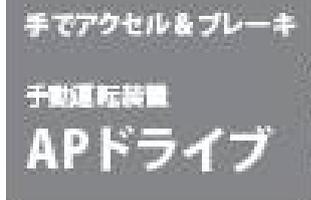
オートボックス



車いすに乗ったまま
スムーズ乗降

リモコン式

乗降用リフト



手でアクセル&ブレーキ

手動運転装置

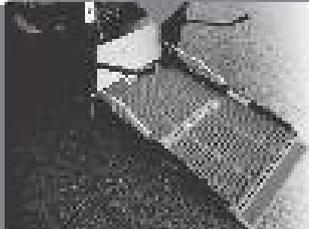
APドライブ



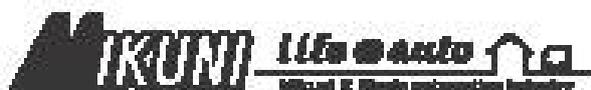
車いすの積み降ろしを
サポート

車いす収納装置

ウィンチェア



福祉車両総合メーカー



ミクニ ライフ & オート

〒349-1145 埼玉県加須市関口456-1
TEL.0480-72-7221
FAX.0480-72-7223
<http://www.nissan-apd.co.jp/>

編集人 佐倉市染井町5-42-7
全国脊髄損傷者連合会 千葉県支部

発行人 東京都世田谷区祖師谷3-1-17-102
障害者定期刊行物協会

頒価 200円